



児島虎次郎

古代エジプト 蒐集記

トランクいっぱいの
珠玉のコレクション



デザイン原案・イラスト：太田菜々実（岡山県立大学デザイン学部）

→2022

4.9[⊕] ≈ 6.26[⊕]

高梁市成羽美術館
NARIWAMUSEUM

〈入館料〉一般・シニア1,000円 高校・大学生500円 小・中学生300円(団体20名以上は2割引) ※高梁市内在住の小・中学生入館無料(学校休業日のみ)

〈主催〉高梁市成羽美術館 〈協賛〉イーグル工業株式会社、岡山トヨタ自動車株式会社 〈後援〉岡山県、高梁市教育委員会、公益社団法人岡山県文化連盟、

岡山県郷土文化財団、山陽新聞社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、OHK岡山放送、KBS瀬戸内海放送、株式会社吉備ケーブルテレビ、FM岡山、FMくらしき、レディオモモ、エフエムくやま 〈協力〉公益財団法人古代オリエント博物館

ようこそ、虎次郎の 古代エジプトワールドへ!



児島虎次郎 Kojima Torajiro
(1881-1929)

色鮮やかな人物画と風景画で知られる、日本における印象派の代表的な画家。現岡山県高梁市成羽町出身で、モネやエル・グレコなど大原美術館の礎となる西洋美術作品の収集に尽力した。

ミイラや黄金マスクだけが古代エジプトじゃない!

洋画家・児島虎次郎が、実は古代エジプトの美術品を多く集めていたことはあまり知られていませんが、1900年代初頭に収集された虎次郎コレクションは世界的にも稀有な存在です。虎次郎はヨーロッパ留学中に古代エジプト芸術に触れ、その壮さに心奪われました。自らエジプトの地にも赴き古美術品を精力的に収集、帰国後もそれらにインスピレーションを得た作品を数多く制作しました。本展では日記や作品を通して虎次郎の古代エジプトへの思いをたどるとともに、当時の芸術家ともいえる「職人たち」の観点から古代エジプトアートの謎に迫ります。多くはトランクに入るほどの小さな資料ですが、芸術家の眼で選ばれた、考古学的にも貴重なコレクションは、きっと古代エジプトアートの奥深い世界へ導いてくれるでしょう!

第1章

虎次郎、古代エジプトに 心奪われる

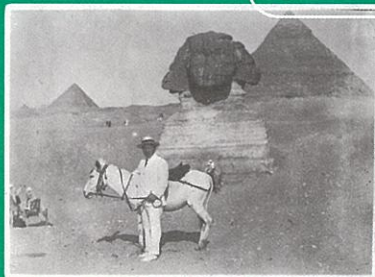
どうして古代エジプトが好きに?

なぜエジプトに行ったの?

虎次郎ってどんな人?



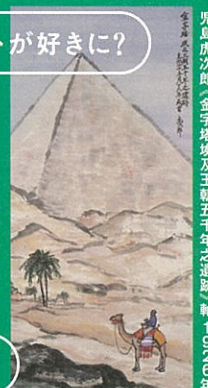
児島虎次郎
《東西文書・文書物下絵》(部分)
1915年



写真「大スフィンクスの前に立つ虎次郎」1922年



児島虎次郎 ラムセス2世葬祭殿スケッチ 1923年



児島虎次郎《金字塔及王廟五千年之遺跡》軸 1926年

エジプトにちなんだ作品もある?

第2章

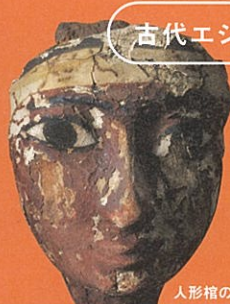
虎次郎が魅せられた 古代エジプトアート

宗教とアート

古代エジプトアートのなりたち



タウレト女神像



人形像の顔部分



ソカル神小像



トト神像



ブタハンカル・オシリス神像



アートを支えた職人たち

虎次郎コレクションとは?

EVENTS

要美術館入館料

記念講演会 申込不要

4月17日(日) 13時30分~15時

「古代エジプト文化と
虎次郎コレクションの意義」

講師 | 田澤恵子氏(古代オリエント博物館主任研究員)

5月29日(日) 13時30分~15時

「児島虎次郎エジプトへの道」

講師 | 児島塊太郎氏(倉敷芸術科学大学名誉教授)

場所 | たいこまるプラザ「伊藤記念ホール」(美術館隣)

定員 | 各100名(当日先着順、いずれも13時開場)

ワークショップ

4月24日(日) 13時30分~14時30分

「美術館まるごと探検!
古代エジプトのひみつを探せ!」

場所 | 展示室 定員 | 6組(親子対象、先着順)

申込不要

6月4日(土) 13時30分~15時

「シャブティをつくろう!」

場所 | 美術館レクチャールーム

定員 | 20名(先着順)

要申込(HPより) 受講料 +500円

▶シャブティ
(身代わり人形)

ギャラリートーク 申込不要

4月23日(土) 13時~13時30分

「古代の焼き物ファイアンス」

場所 | 展示室

ほか多数

ミュージアムコンサート

要申込(HPより)

5月22日(日) 13時30分~15時

演奏 | 佐藤美由樹(箏) 大倉理佐(ヴァイオリン)

場所 | たいこまるプラザ「伊藤記念ホール」

定員 | 100名(先着順)

詳細は当館HPをご覧ください。

その他にも、
親子で楽しめるワークショップ、
ギャラリートークが盛りだくさん!

※コロナ感染状況により日程などを変更することがあります。

詳しくは当館HPを
ご覧ください。

<https://nariwa-museum.or.jp/>



本展会期中、「成羽の植物化石」も併せてご覧いただけます。

高梁市成羽美術館
NARIWA MUSEUM

〒716-0111 岡山県高梁市成羽町下原1068-3

TEL 0866-42-4455 FAX 0866-42-4451

<https://nariwa-museum.or.jp/>

FOLLOW US!



アクセス ●JR岡山駅から伯備線(特急やくも)約35分、(普通)約50分、備中高梁駅下車。バスセンターから成羽方面への備北バス約20分、「成羽」停留所下車、「たいこまるプラザ」隣 ●山陽自動車道 倉敷ICまたは笠岡ICから約50分 ●岡山自動車道 賀陽ICから約30分、岡山総社IC、有漢ICから約40分 ●中国自動車道 北房ICまたは新見ICから約50分 ●岡山空港から車で約60分

